

あきる野市十里木・長岳観光施設「秋川溪谷瀬音の湯」の指定管理者の候補者について

1 公の施設の名称

あきる野市十里木・長岳観光施設「秋川溪谷瀬音の湯」

2 指定の期間

平成27年4月1日から平成32年3月31日まで（5年間）

3 指定管理者の候補者の概要

名称：新四季創造株式会社

住所：東京都あきる野市乙津565番地

設立：平成18年7月27日

資本金：2,000万円

業務内容：温泉施設の管理及び運営の受託業務、レストランの管理及び運営の受託業務、宿泊施設の管理及び運営の受託業務、研修施設の管理及び運営の受託業務、農畜産物及び観光用土産物の販売業務、観光施設の管理及び運営の受託業務、工芸品の販売業務、各種催しの企画・実施運営に関する業務及びそれらの受託業務

指定管理の実績：秋川溪谷瀬音の湯

4 指定管理者の候補者の決定までの経過

平成26年

8月4日（月）： 環境経済関係施設部会による検討

9月4日（木）～10日（水）

： あきる野市指定管理者選定委員会委員への意見聴取（審査要領等）

9月12日（金）： 指定申請書の提出期限

9月25日（木）： 指定管理者審査要領等の決定

9月25日（木）： あきる野市指定管理者選定委員会への諮問

10月3日（金）： あきる野市指定管理者選定委員会による指定管理者の候補者の選定

10月3日（金）： あきる野市指定管理者選定委員会からの答申

10月14日（火）： 指定管理者の候補者の決定

5 指定管理者の候補者の審査方法

候補者の審査は、あきる野市指定管理者選定委員会において提出書類とプレゼンテーション（業務内容提案）を基に総合的に審査を行った。

6 公募によらず現指定管理者を候補者とした理由及び評価

新四季創造株式会社（以下「会社」という。）は、市、あきる野商工会、秋川農業協同組合、あきる野市観光協会及び十里木・長岳農畜産物等直売組合が出資する第3セクターであり、市が地域活性化の拠点施設として位置付けている瀬音の湯の管理・運営を主な業務として、「あきる野の人と台地を愛し、共に生きる。」「あきる野の歴史、文化、風土をその礎とする。」「あきる野の風景に調和する人の営みを創出する。」を基本理念としている。

会社の経営方針については、「地域に根ざした活気ある社会づくりに貢献する。」「産業の振興、文化の発展を推進するための連携・共生を実現する。」「地域資源を地域資産として活かした企業活動を展開する。」「持続可能な社会づくりのため、産・学・官・民との協力・研究を推進する。」「経営環境

の変化に対応した健全な経営を実践する。」の5項目を定めて、地域住民が自らの手で創意工夫し、地域活性化の中核施設として地域の発展に寄与するとともに、市全体の産業振興の発展へと波及することができる施設となることとしている。

会社の実績については、平成25年度のモニタリング結果報告書の評価は、事業計画に沿った人員を確保できなかったため「B」であるが、繁忙期においては、派遣社員の活用等により人員確保を図るとともに、求人活動による安定した人材確保の取組を推進する等、改善に努めている。また、各種イベントへの参加、地域の郷土芸能団体と連携したイベント等、創意工夫を凝らした誘客策を実施し、利用者の増加を図っており、協定書、事業計画書等に沿って適正に指定管理業務を行っている。

温泉施設の利用者数については、指定管理者として従事した平成19年度以降7年間で

1,715,508人となっており、年平均約24万5千人と当初の予想利用者数19万人を大きく上回り、売上額も平成23年度以降3年連続で増加している。利用者アンケートの結果においても、顧客満足度が上がっている。市民割引の利用者数については、平成23年度は20,671人、平成24年度は20,981人、平成25年度は22,174人と3年連続で増加しており、市民にも広く浸透してきている。会社の出資団体である十里木・長岳農畜産物等直売組合については、平成26年3月31日現在で49人の組合員がおり、農畜産物直売所の売上額は、平成23年度は約2,668万円、平成24年度は約2,490万円及び平成25年度は約2,488万円となっている。平坦な農地が少ない戸倉・小宮地区における農畜産物の生産・販売は、地域の農業の活性化に効果をもたらしている。また、平成26年3月31日現在の正社員、嘱託及びパートを含めた従業員72人のうち53人が市内在住者で、そのうち17人が戸倉・小宮地区に在住し、地元雇用の創出に大きく貢献している。

経常利益については、平成23年度は8,796千円、平成24年度は8,748千円、平成25年度は11,403千円となっている。特に平成25年度は温泉施設の利用者数が開業以来最高の255,229人となり、経常利益が前年度対比で2,655千円増加し、収支計画に基づく予算執行が適正になされており、施設の収支状況が良好な状態である。

財務諸表から経営状況の安全性・健全性が良好な状況と判断することができ、安定的かつ継続的なサービスの提供が行われている。平成23年度から経常利益を基に算出した納付金を納入しており、納付金額は、平成24年度は3,795千円、平成25年度は3,747千円、平成26年度は6,403千円となっている。市ではこの納付金を今後の観光振興のための財源とするため、観光振興基金に積み立てている。

以上のことから、会社は、市の観光行政に大きく貢献し、市と協働で観光まちづくりを支え、良好なサービスの提供に継続的に努めてきた実績があり、本施設の管理を引き続き行うことにより、安定した行政サービスの提供と市民の健康増進、地域産業振興等の事業効果により、一層の地域活性化が図られることが期待できる。

7 指定管理者選定委員会における審査の結果

評 価 項 目		評 価		
		良い	普通	悪い
1	会社の経営方針におけるこれまでの取組について	4	3	0
2	施設の管理運営に係る改善等の取組について	4	3	0
3	施設の運営方針について	3	4	0
4	施設の管理運営の実績を踏まえた今後の取組方針について	4	3	0
5	施設の管理運営について	2	4	1
6	人員体制について	1	5	1
7	収支見込みについて	4	1	2
8	個人情報保護の保護対策及び情報公開について	2	4	1
9	苦情処理体制について	0	7	0
10	危機・安全管理体制について	2	3	2
11	地域や市内事業者、他施設等との連携について	6	1	0
12	会社の状況について	4	3	0
評 価 合 計		36	41	7

8 指定管理者の候補者の決定

あきる野市指定管理者選定委員会において、審査結果を基に審議した結果、あきる野市十里木・長岳観光施設「秋川溪谷瀬音の湯」の設置目的を効果的に達成することができると認められるため、「新四季創造株式会社」を指定管理者の候補者とした。

あきる野市では、あきる野市指定管理者選定委員会の答申を受け、「新四季創造株式会社」をあきる野市十里木・長岳観光施設「秋川溪谷瀬音の湯」の指定管理者の候補者に決定した。